

令和元年度第1回嘉麻市自殺対策連携協議会会議録

1. 審議会等の名称 嘉麻市自殺対策連携協議会
2. 開催日時 令和元年7月18日(木) 14時から14時30分
3. 開催場所 山田庁舎 2階 大会議室
4. 公開又は非公開 公開
5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
6. 出席者
 - (1) 委員
出席：堂本委員、渡辺委員、小出委員、浅海委員、田中委員、野中委員、村上委員
福田委員、秋山委員、中野委員
欠席：安部田委員、井上委員
 - (2) 執行機関
健康課長 係長1名、職員2名
7. 傍聴人数(会議を公開した場合のみ) 無し
8. 議題及び審議の内容

1. 福祉事務所長あいさつ
2. 委員の交代
嘉麻警察署 小鱗委員から安部田委員へ交代
嘉麻市社会福祉協議会 木山委員から渡辺委員
3. 議題

(1) 自殺の現状について(資料1)

審議

(委員) 合併前の旧地区、四地区での自殺者の比較がわかれば教えていただきたい。

(事務局) 自殺者数は、警視庁がまとめたものを、厚生労働省が「地域における自殺の実態」として整理している統計から把握した数字のため、旧四地区での把握はできていません。

(委員) 資料①の嘉麻市平成30年死亡者数9名の自殺理由について教えてください。

(事務局) H30年度自殺者の1人1人の現状は調べていないが、第1次嘉麻市自殺対策計画のP6の通り、自殺の原因として健康問題が一番に挙げられます。9名についても健康問題が多かった印象があります。

(委員) 国が出している自殺のプロファイルの地域の特性というところや、P7(第1次嘉

麻市自殺対策計画)の自殺の危機経路でライフリンクが調査している図の中で、うつから自殺への大きな矢印があり、要因が高いとなっています。この図のように自殺へ至るまでのパターンが地区ごとにいろいろ特性があるということで、自殺の大きな原因である健康問題という1つの要因だけでなく様々な要因が重なって自殺に追い込まれていると思うのですが、嘉麻市はどのようなパターンで追い込まれている人が多いのか教えてください。

(事務局) 今回の資料にはお付けしていないのですが、資料としてありますので、その分をコピーして委員の方にお渡ししたいと思います。

(2) 第1次嘉麻市自殺対策計画進捗管理シートについて(資料2、資料3)

審議

(委員) 自殺者のためだけの事業計画ではなく、各部署全体の目標・計画という認識でよろしいでしょうか。

(事務局) はい。あくまでも自殺者のためだけの計画ではなく、この事業自体が自殺者を減らしていくことに繋がる、リスクを減らすということでこの事業をさせていただいています。

(委員) 庁舎内の担当課と協議しないといけないが、庁舎内にはこういった話はいつているのだろうか？

(事務局) 庁舎内の担当事務局に対しては、7/9に説明会を行ってそれぞれ7/28までに提出していただくようお願いさせていただいております。来年度以降は達成度までを記入した分に関して報告の会議を開くということを予定しております。

(委員) 自分のところは市より委託を受けて事業を実施しているがどうしたらいいか？

(事務局) 社会福祉課の方も記入していただく予定ですが、事業所と協議して事業を継続していくといった形で記入していただければと思います。

(委員) 7月末までに出すのが、元年度実施計画ということでよろしいでしょうか。そして年度末にまたシートを埋めていくような感じでしょうか。

(事務局) はい。7月末までに出していただくのが元年度実施計画になっています。

そして国へのシートの提出が6月中旬を目途にということになっておりますので、おそらく3月頃に依頼をかけて作成する形になると思います。

(3) その他